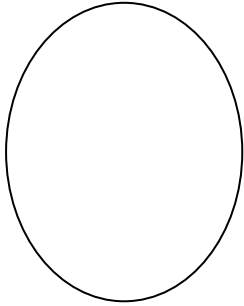




## ごあいさつ



我孫子市長  
福嶋 浩彦

本日は、あびこ市民ミュージカル2005「バレンタイン・ドリーム」にご来場いただき、ありがとうございます。

この「バレンタイン・ドリーム」は、愛とは何か、平和とは何かを、皆様に語りかけます。争いの心を捨てることの大切さを訴える、(戦後60周年記念平和事業)の一つともなっています。

小学生、中学生、高校生70人を含む130人の出演者は、歌・ダンス・演技にいっきと7ヶ月間の稽古をがんばってきました。出演者全員がスタッフとしてもかわり、ミュージカルを完成させました。その集大成をゆっくりご鑑賞ください。

また、ミュージカルの企画段階から本日まで、作詞、作曲、振り付け、歌唱指導などさまざまな分野の多くの方々にご協力をいただきました。関係者の皆様には、熱心な舞台づくり本当にありがとうございました。

これからも、市民の力を集めた文化・芸術事業の推進にご支援をお願い申し上げます。

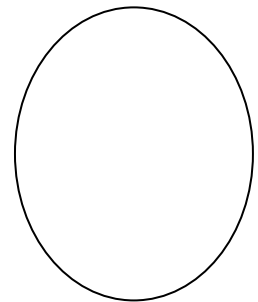
あびこ市民ミュージカル2005「バレンタイン・ドリーム」にご来場いただき、誠に有難うございます。

本日に至るまで、小学校1年生から70代の方まで出演者みんなが一生懸命けいこを重ねてまいりました。子ども大人もこの活動とおし、現代社会のテーマのひとつでもあります、「地域の交流と世代間のコミュニケーション」が深められ、多くの新たな友人ができたことと思います。

出演者がいっきと歌・ダンス・演技、またスタッフとして励んでいる姿を見まして、私も何か熱くなるものを感じました。これだけ大勢の方に参加いただき、本当にうれしく思います。今後も、多くの市民に芸術文化にふれ親しんでもらい、市民の芸術文化に対する関心を高められるようにしてまいりたいと考えております。

ミュージカルの運営にあたりましては、企画の段階から多くの方々にご協力をいただいております。

この場をお借りしてお礼申し上げます。



我孫子市教育長  
今関 敏男

## -----出演者もみんなスタッフを兼ねた、手づくりミュージカル-----



実行委員(一部)

2003年の市民ミュージカルから2年。また新しい作品を上演できることになりました。出演者は7ヶ月間、演出をはじめ歌唱指導の先生や、ダンスの先生の「愛の鞭」でしごかれながら、真剣に稽古をしてきました。

今回のミュージカルでは、出演者全員が何かのスタッフチームに入り、舞台成功に向けて仕事を分担してきた、まさに手作りのミュージカルです。一人ひとりが右往左往しながら、知恵を出し合って関わってきました。表舞台だけでなく、裏の仕事も担うことで、舞台を成功させたいという思いが、より強くなりました。

気持ちを合わせた歌声と、スピーディーなダンスで構成された見応えあるミュージカルです。出演者は「許しあうことによって、心の平和が訪れる…」そんなメッセージを込めて、力いっぱいフィナーレまで歌い踊ります。

どうぞ最後まで、お楽しみください。

実行委員長 野田 順子  
(我孫子市子ども会育成連絡協議会)

